

【資料 4】

令和 5 年度 チャレンジコンテスト（職員提案）調査意見書

（職員提案数）

議会事務局

提案タイトル	提案内容	所管課名	実施可能性 （該当する番号を選択してください）	実施可能時期 （事業を開始できる 年度を記載してください。）	理由又は特記事項 （必要に応じてセルの幅を広げてください）
本会議中継に字幕を	本会議はデスクネッツネオ、HP上でも視聴が可能です。業務中に音量をあげた視聴が難しく、視聴をしたい職員の多くがイヤホンを使用して視聴しています。然し、市民対応が多い部署等ではイヤホンを使用することで、音楽を聴いている等、市民からの誤解を招きやすいため、視聴が憚られる経験がありました。 また、本庁舎1階にあるTVでも本会議の中継を視聴することはできますが、人でごった返し、様々な声、音がするフロアでは声が聞き取りづらいと感じます。 来庁された方の中でも難聴、聴覚障害等、耳の聞こえが悪くなっている方の存在を考えると、現在の本会議中継はユニバーサルデザインの観点からはまだ改善の余地があると思います。 そこで、本会議中継に答弁の字幕と一緒に流すことを提案します。これにより耳の聞こえが悪くなっている方や、イヤホンを使いづらい環境にある職員にもやさしい本会議になると思います。	議会事務局	4. その他(既に実施済みなど)	未定	・実施に当たっては、現在、議会運営委員会で設置について協議されている「議会改革に係る組織」での議員による協議・決定が必要となります。 ・また、実施するには、入札により今年度から新たに5年契約を締結している議会映像インターネット配信業務委託契約の変更(増額)が必要となります。他の議会改革に係る項目(予算増が必要なもの)との優先順位等も議員が考慮し、上記組織で実施すると決定された場合に予算要求、契約変更となります。 ・上記のプロセスを経る必要があるため、実施可能性の有無、時期について、現時点では未定との回答になります。 ・なお、提案事項実施に係る概算費用は5年間で約1千万円程度が見込まれ、以降も同様の負担が継続することとなります。